



## 佐潟20ラムサールフェスティバル



佐潟がラムサール条約湿地に登録されてから20年を迎えたことを記念して「佐潟20ラムサールフェス」と題した催しが11月6、13の両日に新潟市内で開催されました。主催は20周年記念事業実行委員会と新潟市。

ラムサール条約は正式名称を「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」といい、佐潟は1996年3月に全国で10番目に登録されました。20フェスでは「命を育む里潟を次世代に継承していくこと」をテーマに多彩な催しが行われました。地元からは各種団体が実行委員会に参加し、佐潟と歩む赤塚の会は6日の「地元編」のイベントで、佐潟公園を訪れた市民に鯉汁の振る舞いサービスと地元の漬物会社の協力を得て漬物販売も行いました。また、佐潟の20年を振り返る年表を作成し、条約登録に至るまでの経緯やこれまでの歩みをパネルにして赤塚中学校の体育館に展示しました。

13日の「まちなか編」では、ビュー福島潟（新潟市北区）の元名誉館長で作家の椎名誠さんが基調講演行い、里潟の魅力を語るシンポジウムなどが開かれました。

会場には赤塚小児童の新聞投書二題「佐潟の自然 私たちが守る」「佐潟祭りは魅力いっぱい」をパネルにして展示しました。次世代へのリレーを確認できた催しでありました。



20周年記念事業実行委員長・佐潟と歩む赤塚の会代表 涌井晴之

## 地域の魅力とお宝展

昨年12月3日（土）・4日（日）、新潟国際情報大学を会場として「赤塚地域の“魅力とお宝”展」が行われ、地域内外から約550名が来場されました。

赤塚・木山地区の個人宅に眠る文人作品を中心に、潟関連史料・潟屏風の展示、特別講演会が実施されました。

展示会に先立ち、実行委員会のメンバーが各家を回り新潟大学教授岡村鉄琴氏の真贋のもと、調査が行われました。調査で新しく発見された作品の中には、良寛の一級品や郷土ゆかりの會津八一・中原蒼園・中原元讓など数多く発見された中から約60点を展示会場に展示されました。

特別講演会では、太田和宏氏・平山征夫氏・岡村鉄琴氏による講演が行われました。





# ソフトボール大会



谷内・下野地チームの皆さん

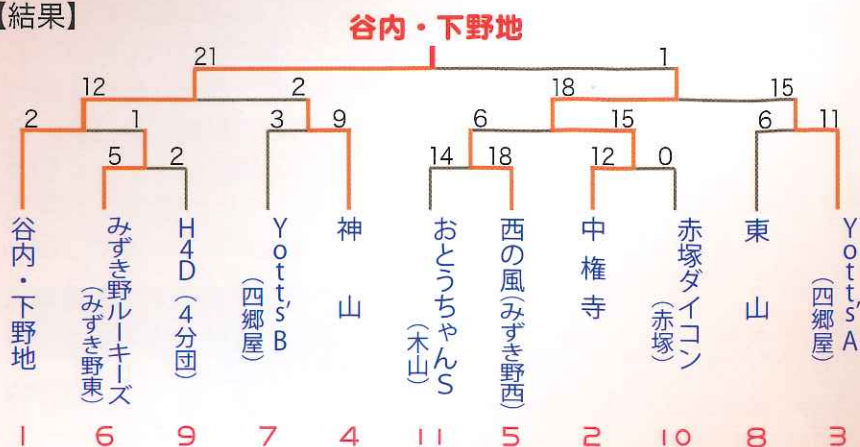
昨年10月16日(日)新潟国際情報大学グラウンドで、第4回親善ソフトボール大会が開催されました。当日は晴天に恵まれ、老若男女が一緒に汗を流し親睦を深めました。

結果は、谷内・下野地チームが3連覇を果たしました。

(チーム名の下の数字は順位です。)



【結果】



## 木山小学校創立140周年 記念式典にて旧校歌合唱



10月22日(土)木山小学校創立140周年の記念式典が開催されました。式典では、昭和23年から19年間歌われた旧校歌を、地域の皆さん並びに卒業生50名余りが集い、合唱しました。

作詞は、木山小学校四代目校長の原田勘平先生、作曲は、波多野修吾先生です。

現校歌とは、メロデーが違います。

久しぶりの母校で歌う旧校歌に、合唱された皆さんは、感無量の様子でした。子供たちは、現校歌との聞き比べをし、140年の歴史を感じたことと思います。

